

事業概要

IT・プログラミング×社会課題 (CPBL (Creative PBL)の実証)

地域内で、地域課題を解決するwebサイト、デザイン、映像等を実際につくるCreativeなPBL (CPBL) を実現します。具体的には、学校内・外で中高生がIT・プログラミングや課題解決を実践的に学ぶ機会を設け、メンターとなる大学生の育成も地域内で行います。

<CPBL>

課題を発見し、解決案を策定し、実際にアウトプットを作り、改善するまでのチェンジ・メイカー経験をすることができます。これまでのPBLと比較して実社会の課題をITで何かを創ることで解決する点が特徴です。

進捗状況と今後の展望

<進捗状況>

7月～9月

- 準備・調整等
 - ・ 全体スケジュール策定・企画検討
 - ・ MOZER導入校の環境下でのオンライン教材の動作確認等
 - ・ 講座開催に関する自治体との調整・協議
- カリキュラム関連
 - ・ カリキュラム作成、講義スライド作成、補足教材作成
 - ・ 地域課題の設定

10月

- ・ 飯塚市立穂波東中学校での授業実施（公立学校でのMOZER導入）
- ・ 大学生メンター育成研修実施（CPBLプロジェクト）

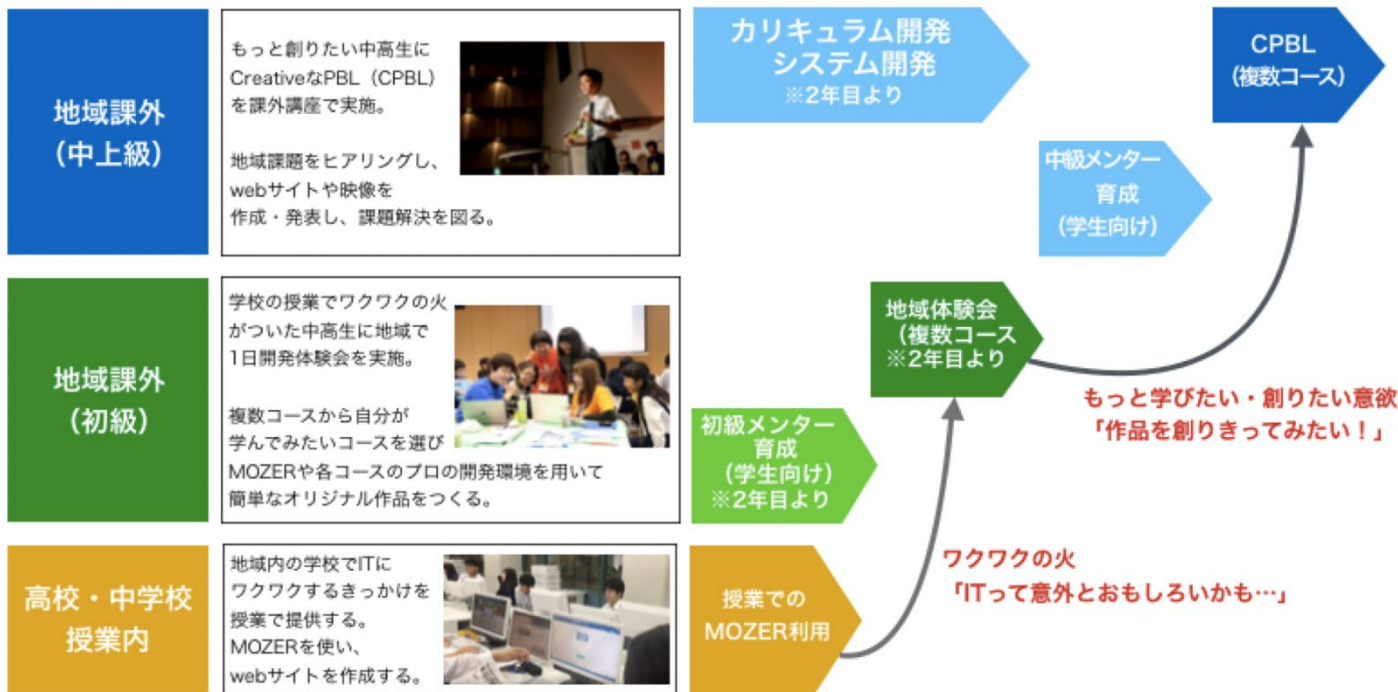
<今後の展望>

- 中高生CPBLプロジェクト
 - ・ 12月～1月まで全8回実施

参考①) ライフイズテック株式会社

プロジェクト全体像

学校の授業内と課外の学びとが連携しながら、ITで何かを創ることへのワクワクの火を灯し、探究心を引き出し、探究を深めるまでの一連のフロー全てを実施する。



参考②) ライフイズテック株式会社

～ワクワクの火を灯す～ 公立学校でのMOZER導入

【実証概要】

実証場所：福岡県飯塚市立穂波東中学校

実施日：10月18日（木）～

対象：中学校2年生 30名

科目：技術科

構成：全8コマでMOZER授業を実施

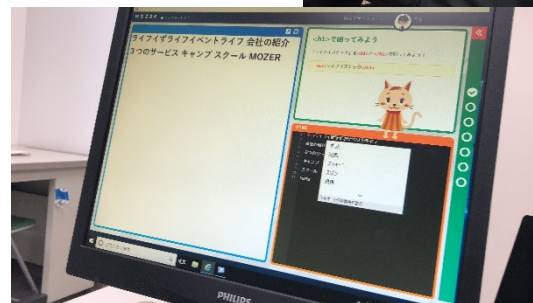
内容：

- ・オンライン教材「MOZER」を使い、Webサイト制作の基礎（HTML/CSS）やデザイン思考を学ぶ。

生徒全員がオリジナルのWebサイト制作することを目指す。



技術科の授業



MOZERの
レッスン画面

生徒用ワークシート



先生用指導案



「これなら先生のやることは全然なくなりますね」
「ものすごくのめり込んでいた。日頃の授業もあれくらい集中してほしいです（笑）」

担当教諭、
校長先生
からの声

参考③) ライフイズテック株式会社

類型a
類型b
類型c
2次公募

CPBL大学生メンター育成

【実証概要】

実証場所：福岡県飯塚市役所

実証日：10月20日（土）21日（日）

対象：飯塚市内の大学生 19名

（1日だけ参加した大学生もあり）

内容：

1日目：オープニング・ヒアリングワーク・自治体ヒアリング・企画審査

2日目：実装・プレゼン準備・プレゼン・審査講評・振り返り

研修で開発したプロダクト例

“謎解きタウン”（iPhoneアプリ）

課題：「人口減少」

原因：「市の魅力が知られていない」

解決策：「飯塚市の魅力を知ってもらう」

という課題解決思考ワークを行い、

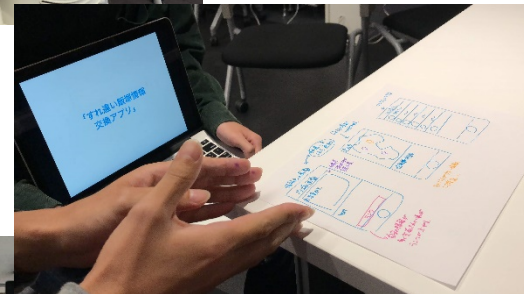
「謎解き×テクノロジー」をコンセプトに開発。

飯塚市内の特定の場所に来ると、位置情報を読み取り、その場所に応じた謎が出題され、楽しみながら地域の魅力を知ることができる。



飯塚市・嘉麻市の市役所職員から地域課題、背景事情をヒアリング

解決策検討
プロダクトの企画制作



課題設定から解決策、開発成果について発表



ログイン

新規登録